

報道関係者 各位

平成 29 年 10 月 20 日

【照会先】

人材開発統括官付参事官

(人材開発政策担当) 付特別支援室

室長 山崎 直紀

室長補佐 高橋 雅幸

(代表電話) 03(5253)1111 (内線 5967)

(直通電話) 03(3595)3406

(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構

雇用開発推進部長 國分 一行

雇用推進課長 緑川 秀幸

(直通電話) 043(297)9516

第 37 回全国障害者技能競技大会（アビリンピック）を開催します

～ 22 種目で、372 名の選手が技能を競い合います～

栃木県と独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構では、障害のある方々が日ごろ培った技能を互いに競い合う「第 37 回 全国障害者技能競技大会（アビリンピック）」を、11 月 17 日（金）から 19 日（日）まで、栃木県宇都宮市の栃木県立宇都宮産業展示館（マロニエプラザ）他 2 会場で開催します（大会概要は次ページまたは別紙 1、競技スケジュールは別紙 2 を参照）。

この大会は、障害のある方々の職業能力の向上を図るとともに、企業や一般の人々が障害者への理解と認識を深め、その雇用の促進を図ることを目的として、昭和 47 年から国際大会開催年を除き毎年開催されています。

第 37 回大会では、全国から 372 名の選手が参加し、「ビルクリーニング」「ワード・プロセッサ」「喫茶サービス」など全 22 種目で技能を競い合います。また、職業技能競技とは別に、障害者雇用に関する新たな職域の一部として「クリーニング」「製パン加工」「ベッドメイキング」の 3 職種が、技能デモンストレーションとして実施されます。

アビリンピックは、4 年に 1 度開催される国際アビリンピックの選考会を兼ねています。原則として全国大会金メダリストの中で最も成績が優秀だった選手が国際アビリンピック（次期開催地、時期は調整中）の日本代表選手に選ばれます。

■「障害者ワークフェア 2017」を同時開催

障害者の雇用に関する企業等の取組や、就労を助ける機器などの展示、実演などを通じ、障害者の雇用と能力開発への理解と認識を深める総合的なイベントです（別紙 3 参照）。

- 別紙 1 第 37 回アビリンピック概要
- 別紙 2 技能競技等実施スケジュール
- 別紙 3 障害者ワークフェア 2017 の概要

【「第 37 回全国障害者技能競技大会(アビリンピック)」概要】

- | | |
|-------------------|--|
| 1. 日程 | 平成 29 年 11 月 17 日 (金) ～19 日 (日) |
| ・開会式 | 11 月 17 日 (金) 10:00～11:00
栃木県体育館
(栃木県宇都宮市中戸祭 1-6-3) |
| ・競技(技能デモンストラーション) | 11 月 18 日 (土) 9:00～17:30
① 第 1 会場 A エリア
栃木県立宇都宮産業展示館 (マロニエプラザ)
(栃木県宇都宮市元今泉 6-1-37)
② 第 1 会場 B エリア
宇都宮市体育館 (ブレックスアリーナ宇都宮)
(栃木県宇都宮市元今泉 5-6-18)
③ 第 2 会場
栃木県立特別支援学校宇都宮青葉高等学園
(栃木県宇都宮市京町 9-32) |
| ・閉会式 | 11 月 19 日 (日) 9:30～11:35
栃木県体育館
(栃木県宇都宮市中戸祭 1-6-3) |
| 2. 参加者 | 15 歳以上の障害者 |
| 3. 主催 | 栃木県、独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 |
| 4. ホームページ | http://www.tochigi-ginouabirin.jp/
http://www.jeed.or.jp/disability/activity/abilympics/index.html |

アビリンピック(ABILYMPICS)とは

「アビリティー (ABILITY「能力」)」と「オリンピック (OLYMPICS)」を合わせた造語です。障害がある人々の職業能力の向上を図るとともに、企業や一般の人々に障害者への理解と認識を深めてもらい、その雇用の促進を図ることを目的として開催しています。

○アビリンピックの競技風景（平成 28 年度開催の第 36 回山形大会より）



【喫茶サービス】

模擬的に設置された喫茶店で、来店されたお客様に対して、お客様の立場に立って正確かつスムーズにサービスを提供する技術を競います。



【表計算】

表計算ソフトを使用して、表計算とグラフ作成機能の総合的なスキルを競います。



【フラワーアレンジメント】

花束、花嫁のブーケ等を製作します。課題の目的を理解し表現する創造力に加え、バランス感覚、雰囲気演出の仕方などを競います。



【木工】

のこぎり・のみ・かんなどの手工具を使用して、木工作業を行います。加工精度や部材を接合する技術と作業時間を競います。より難易度が高い競技の「家具」も実施されます。



【ビルクリーニング】

模擬オフィスで、ビルクリーニングの基本動作（ごみ処理、床面の掃き・拭き作業など）を競います。



【歯科技工】

失われた歯を形態的・機能的に回復するため、人工材料を使って義歯を作る技術を競います。